

セブン-イレブン記念財団からの

野生動植物の保護・保全活動助成決まる



活動資金の乏しい猪の瀬戸湿原保全の会は昨年度末に県からセブン-イレブン記念財団助成制度の紹介をいただき、事務局役員で検討した結果、野焼き継続のためのジェットシューター、草刈り機、バーナーの補充や混合油や輪地切りロープ、事務用品購入資金の助成をお願いすることにして、書類を整え応募しました。

猪の瀬戸湿原保全の会が応募した活動分野は「野生動植物の保護・保全」を目的として環境省または都道府県のレッドリスト絶滅危惧種Ⅰ・Ⅱ類、準絶滅危惧種に指定されている野生動植物種、または生息・生育地の保護保全（そのための外来種駆除を含む）に取り組むというものです。

今回、申請額970,500円が満額認められました。たいへんありがたいことで、不足していた機材を充足していきたいと考えていま



観察会で見かけたノウサギの子

猪の瀬戸湿原は、以前から多様な生物を包蔵する貴重な湿原で、消滅の危機をまぬかれて今日に至っています。

保全の会の活動の趣旨に理解を頂き、助成を認めていただきましたセブンイレブン記念財団に感謝申し上げ、現在課題となっている生物多様性の推進に向けて努力したいと考えています。



かつては生育していたとされるサギソウ